

三重県護国神社奉賛会報

第八十七号



明治天皇御製(明治四十四年)

たらちねの親のをしへは誰もみな

世にある限り忘れざらなむ

強へまじしく、
おかげで、今、
やさしかった母
私たちがあ
お母さん
ありがとう

この像は先大戦で母を失った母の魂を慰め、戦後の母の苦悩と戦後母の姿を永遠に刻み、共に修めた母の深遠なみずくり返すことにより、世界の恒久平和を期す建立致しました。

昭和五十二年十二月
三重県護国神社奉賛会

奉賛会総会 10月27日(月) 午後2時開催

英霊顕彰を旨として

英霊にこたえる会三重県本部

会長 佐藤 孝幸



靖国神社 社頭にて

去る八月の総会において「英霊にこたえる会三重県本部」会長を拝命いたしました。

微力ではありますが、英霊顕彰のため精一杯努力する覚悟でございますので、ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。

「英霊にこたえる会」とはどんな団体か？とよく聞かれます。

この会は三十八年前の昭和五十一年六月、石田和外・元最高裁判所長官を初代会長に戴いて、全国の遺族会、隊友会、郷友会、神社本庁、神道青年全国協議会、全国戦友会、軍恩連、傷痍軍人会、偕行社、水交会、日本相撲協会、佛所護念会教団、日本青年遺骨収集団、日本商工会議所、その他数多くの心ある団体・個人が集まって発足したものです。

中央本部発足に伴い、各都道府県に地方本部を置いたのが現在の三重県本部の始まりとなりました。

この会はその名の通り、純粋に英霊

顕彰のみを行う団体であって、代償を求めないのが崇高な精神であると言えます。

この会が発行する「靖国カレンダー」は、単にカレンダーとしての機能ではなく、そこに載っている「英霊が家族に宛てた最後の手紙」は、まさに「英霊の心を伝える教科書」として当時のご英霊の心境を後世に語りかけていくれます。

この会は、内閣総理大臣の靖国神社参拝の定着化を求めるとともに、天皇陛下のご親拝を実現し、ひいては靖国神社の国家護持を引き出すのが最大の目的であります。

英霊にこたえる会の紹介にページを割いてしまいましたが、三重県護国神社は三重県出身のご英霊と県民の心をつなぐよりどころであります。多くの皆さんが三重県護国神社に足をお運びいただいでご英霊のご加護のもとに、安寧な生活を送っていただくことを祈念いたしております。

三重県はいま、護国神社の春秋の大祭に知事が参拝していただくほか、八月の全国戦没者追悼式参列の際には靖国神社にも参拝いただき、沖繩三重の塔にも参拝いただくなど、英霊顕彰に理解を示してくださっていることを大変うれしく思います。

三重県護国神社奉賛会は、英霊顕彰にご理解いただく心ある県民の皆様のご入会をお待ちしています。特定の団体に所属していただければ…などの条件はありませんので、どなたでもご入会いただけます。

— いざさらば我はみくにの山桜 —

田中 二郎 命



回天特別攻撃隊千早隊隊員
昭和二十年二月二十六日歿
硫黄島海域にて戦死

慶応義塾大学

海軍第四期兵科予備学生

海軍大尉

兵庫県出身 二十四歳

帝国真ニ危急存亡ノ秋、不肖二郎特別攻撃隊ノ一員トシテ体当リスルハ真ニ本懐ナリ。入隊以来御無沙汰許リ致シ、誠ニ申訳ナシ。深ク御詫ビ申上候。然乍ラ不肖二郎モ父上ノ申サレシ如ク、心身ノ全テヲ大君ノ御為ニ微力乍ラ御役ニ才立テ申サバ、御許シ被下事ト存ジ候。

末筆乍ラ永々ノ御薫陶深謝仕候。

父上様

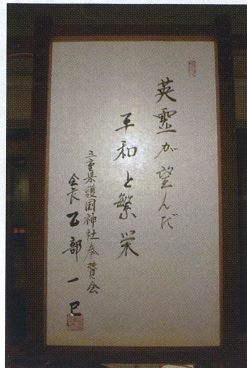
「いざさらば我はみくにの山桜より転載」

奉賛会報告

万灯みたま祭

去る七月二十三日(水)～二十五日(金)の三日間にわたり、恒例の万灯みたま祭が斎行された。

乙部会長には、境内に掲げた六千余灯の提灯行灯に明かりを灯す「点灯式」を始め、期間中の祭典に参列され、奉賛会員を代表し玉串を奉りて拝礼された。



乙部会長御奉納の行灯

当奉賛会では本年も大型提灯二灯を献灯し、会の名が記された提灯が拝殿前に掲げられた。



奉賛会大型献灯

— 平成二十六年年度 —

三重県護国神社奉賛会

『総会』開催のご案内

会員各位のご協力・ご奉賛をいただきまして、平成二十五年年度も恙なく終了できましたこと、心より御礼申し上げます。

平成二十六年九月一日より新年度に入りまして。

つきましては、左記により

「平成二十六年年度」(平成二十六年九月一日～翌年八月三十一日迄)の総会を開催致しますので、多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

尚、会員各位には、返信葉書をお封させていただきますので、来る十月二十日までに、出欠の有無をお知らせくださいますよう、お願い致します。

記

- 一、開催日 平成二十六年十月二十七日
- 一、場所 三重県護国神社
- 一、時間 午後一時～

「受付」 参集殿

午後二時～

「英霊遺徳顕彰祭」拝殿

午後二時三十分～

「総会」 南参集室

会費納入のお願い

新年度『平成二十六年年度』(平成二十六年九月一日～翌年八月三十一日迄)に入りましたので、新年度会費を納入頂きますようお願い申し上げます。

尚、納入の際は奉賛会専用の振込用紙をご利用下さい。

※送金手数料は奉賛会で負担いたします。

- 年度会費 正会員 二千元
- 特別会員 一万円

奉賛会入会のご案内

奉賛会は護国神社の御英霊を恒久的に奉慰奉賛していく事を目的とし結成され、多くの方々よりご賛同を賜って参りましたが、会員数が年々減少しているのが現状です。

そこで、一般有志の方の入会を進め、会員の増加を図りたく、会員よりのご紹介を宜しくお願い申し上げます。

入会ご希望の方は直接神社へお越し頂くか、奉賛会事務局までお知らせ下さい。

三重県護国神社内 奉賛会事務局

TEL 〇五九一二六二二五五九